



福祉施設で育てる低カリウム野菜

3 すべての人に
健康と福祉を



- 障害があっても社会参加したい！
- 正しくカリウム制限をして元気に生きたい！

8 働きがいも
経済成長も



- 障害があってもより価値のある商品を生産したい！

10 人や国の不平等
をなくそう



- 障害があっても働きたい！
- 慢性腎臓病があっても野菜を食べたい！

社会福祉法人東京コロニー

コロニーもみじやま支援センター

社会福祉法人東京コロニーは70年以上に亘り障害福祉に携わってきた法人です。2018年度に開設したコロニーもみじやま支援センターでは、障害者が就労を通じた社会参加をすることを目的とした「就労継続支援B型」をはじめ、「就労移行支援」、「生活介護」、「短期入所」、「特定相談支援」の障害福祉サービス事業を行っています。

もくじ

- なぜ低カリウムでなければならないのか
- 通常のレタスとの比較
- 専門家の指導のもと生産
- 低カリウムレタスの種類
- 福祉施設だからこそできるこの価格

なぜ低カリウムでなければならないのか

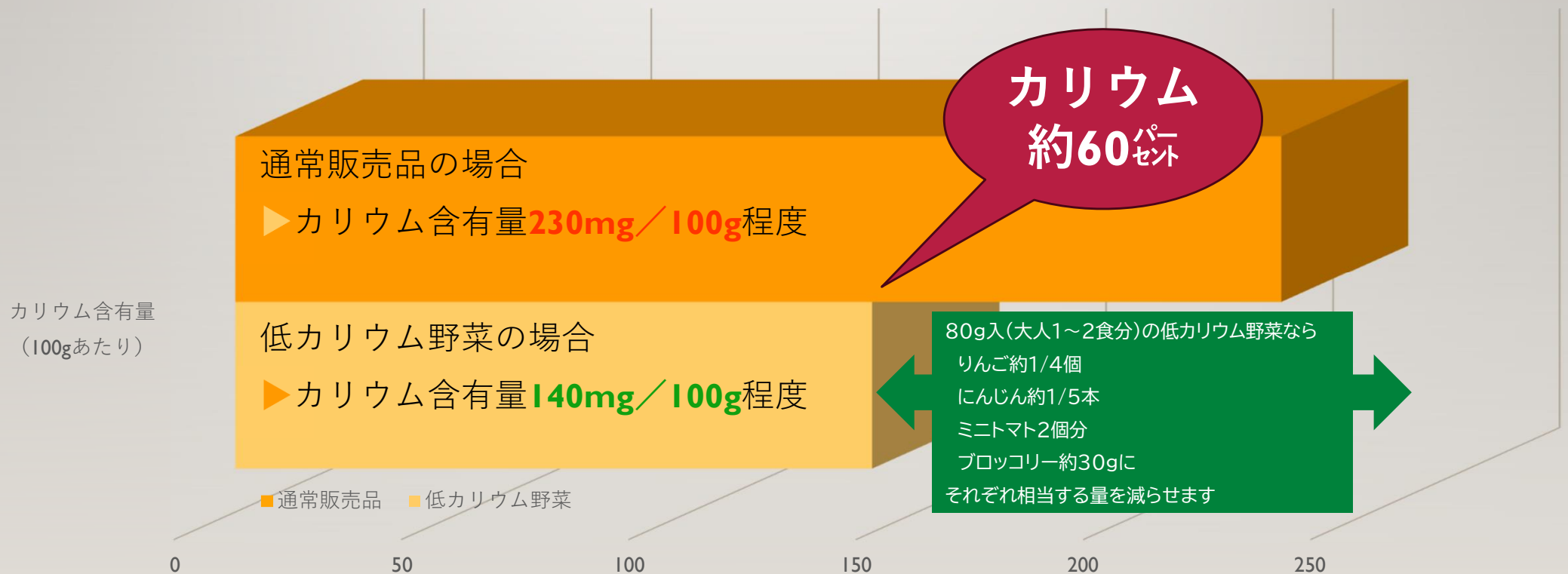
- 腎臓が正常に機能せずカリウムが正常に尿から排出されない病気をお持ちの方たちには、高カリウム血症によりカリウムの摂取量に制限が必要な場合があります。カリウムが主に含まれる食材は野菜や果物です。
- **CKD（慢性腎臓病）** ステージステージ**G3b** では **2,000 mg／日**以下、**G4～G5** では **1,500 mg／日**以下を制限する目標量として推奨されます。

（「慢性腎臓病に対する食事療法基準2014年版」／一般社団法人日本腎臓学会による）

低カリウム野菜によって人工透析を必要とする方たちをはじめ、
慢性腎臓病でカリウム制限のある人たちが生食野菜を食べやすくなります。

通常のレタスとの比較（当社比）（1）

※ロロロッサ（品種）の場合



通常のレタスとの比較（当社比）（２）

※ロロロッサ（品種）の場合

通常品レタス
80g



低カリウム
レタス80g
+ リンゴ1/4個



カリウムの量は
ほぼ同じ！

専門家の指導のもと生産

- 低カリウム野菜商品の開発にあたっては
秋田県立大学教授 小川敦史 先生（全国低カリウム野菜研究会事務局）の
助言と指導のもと生産にあっており、カリウム含有量の低減と野菜としての
生育を両立しています。
- 検査機関による成分分析を実施、低カリウム野菜として食品表示法に適合します。
- 水耕栽培による生産のため成分コントロールが容易なので安定して低カリウムで
生産できます。

低カリウムレタスの種類

- 販売予定品種：ロロロッサ



非結球型のリーフレタスです。
プリーツ状のフリルとなった葉先が
赤く色づき、サラダなどに映えます。
やわらかい歯ごたえが特徴です。

福祉施設だからこそできるこの価格

- コロニーもみじやま支援センターの既存の設備で生産可能
- 障害福祉サービス事業所であるため非生産部門（支援部門）の人件費等を価格転嫁することなく価格設定が可能



「カリウム制限のある方向け」という限定的な需要にも低価格で提供可能
販売価格は80g入280円程度を予定しています。

2025年6月頃より販売開始